

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 女川町のSDGs達成は	SDGs（持続可能な発展目標）は、2015年9
	月、国連サミットで採択され、参加国193ヵ国が
	2016年から2030年まで目指す世界共通の目標です。
	貧困、教育、ジェンダー平等、エネルギー、資源保
	護など17の目標を掲げています。
	（１）国の第５次環境基本計画が４月17日閣議決定
	されました。「地域循環共生圏」という考え方が盛り込まれ、各地域が自立し、分散型の社会を形成していくということです。
	農村漁村で再生可能エネルギーの地産地消に努め、温暖化対策、雇用拡大につなげる、とい
	いますが、女川での取り組みは進んでいますか。
	また体育館にある太陽光パネルの余剰分がもったいないです。補助金の関係といいます
	が、国に実情を伝え、是正を促すべきではありませんか。
	（２）住み続けられるまちづくりを。
	５月１日の河北新報によると、2045年、女川町の人口減少率が52.5%と推計されるそうです。どのような対策を考えていますか。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 生きがいで健康 長寿を	また、町の運営にあたっては、自治意識の向上が不可欠と思いますが、意識を高めるための方策は。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	厚生労働省が2017年12月に発表した都道府県別平均寿命によると、これまで、男女とも1位だった長野県を破り、男性で滋賀県が初めて1位となりました。
	健康寿命は男女とも滋賀県が1位で、長野県が2位（東大医学系研究科）。男性はスポーツ、趣味、娯楽などと、女性はボランティア行動と相関関係があったそうです。
	社会活動に参加し、生きがいで健康寿命を延ばす取り組みを。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 水辺の安全対策を	以前、議会で水辺の安全対策を訴えました。
	5月、議会・住民懇談会で、各地で階段、梯子の
	要望がありました。
	釣り客も増えています。浮輪などでの対策も必要
	ではありませんか。
	(質問の相手：町長・担当課長)